

# 《第2回・原発とエネルギー政策を考える連続学習会》

## 福島原発を建設した元GE技術者が語る！

# 知られざる原子炉の致命的欠陥

「原発の内部は、重い配管が多数複雑に張り巡らされ、配管のお化け状態、配管のほとんどは宙づりです。原子炉を運転すると約280度の高温になり、熱膨張で変形するので、配管を固定できないのです。福島原発を巨大地震が襲った時、原子炉建屋内にいた作業員は、配管がぶつかり合う恐ろしい音を聞いたそうです」と語る菊地さん。第2回目の学習会では、原子炉の信じられない実態について学びます。

日時... 8月20日(土)・19時

場所... ウエルとばた(多目的ホール)

講師... 菊地洋一さん

資料代... 500円

お問い合わせはお気軽に  
小倉北区田町13-21 田町ビル  
北九州革新懇 TEL 592-5000



### 講師のプロフィール紹介

菊地洋一さん(鹿児島大学理学部非常勤講師)



1973年～1980年の間、米国の原発関連会社GEの、原子力事業部極東東京支社企画工程管理スペシャリストとして、東海原発2号、福島第1原発6号機の建設に関わる。日立、東芝、IHIゼネコン等のスケジュールチェック、米本社への現場報告書の作成。古い原子炉内改造工事の安全管理者の仕事を終え退社。現在、宮崎県に在住。鹿児島大学理学部の非常勤講師として「地球環境エネルギー論」を教える傍ら、浜岡原発を止めておくよう訴える活動で奮闘。

GE...ゼネラル・エレクトリック社

### 【共同主催】

北九州革新懇・八幡革新懇・戸畑革新懇・門司革新懇・小倉南革新懇・八幡原水協  
北九州平和委員会・日中友好協会戸畑支部・門司の環境を考える会・小倉タイムス